

# 中学校で 何を どのように 学ぶのか

R06.04.10 学習オリエンテーション

# 中学校では何を学ぶのか

## <学校教育法（昭和二十二年三月二十九日法律第二十六号）>

### 第三章 中学校

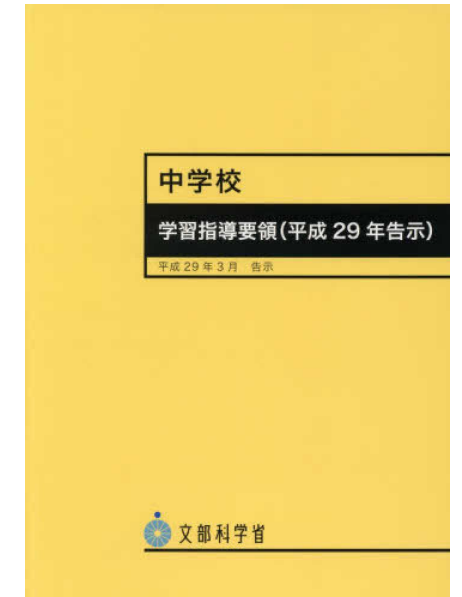
#### 第三十六条に示されている中学校における教育の目標（一部抜粋）

- ・ 国家及び社会の形成者として必要な資質
- ・ 社会に必要な職業についての基礎的な知識と技能、勤労を重んずる態度
- ・ 個性に応じて将来の進路を選択する能力
- ・ 公正な判断力



## <学習指導要領（文部科学省）>

全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするために定められた基準を示したものの



# 中学校では何を学ぶのか

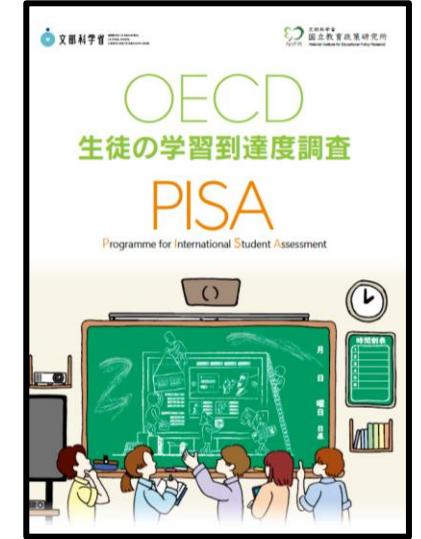
## <生徒の学習到達度調査 (PISA調査) ※>

※ 満15歳を対象としたOECD加盟国37か国で実施した調査

2022年調査で、日本人の子どもの能力は

**全分野において世界トップレベル!** (順位の範囲: 1~2位)

→ 日本の小中学校の教育は「世界トップクラス」



一方で、「自律学習と自己効力感」の指標は、

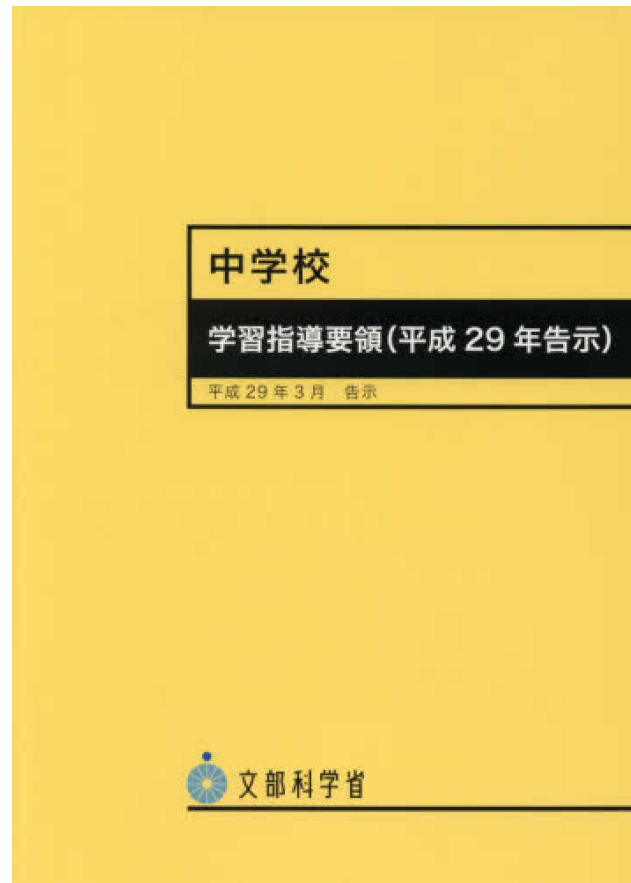
**世界最低レベル...** (34位/37か国)

→ 日本の社会人は「世界最低水準」

義務教育で学んだことが社会人になって生かせていない...

# 中学校では何を学ぶのか

## 【学習指導要領（平成29年告示）が目指すもの】



### 基本の考え方



子供たちに「生きる力」を育む



目指すのは...

**「何ができるようになるか」**



大切なのは、  
「何を学ぶか」だけではありません。

令和3年度から全面実施

# 中学校では何を学ぶのか

【学習指導要領（平成29年告示）が目指すもの】



三つの資質・能力を  
バランスよく育成する

## 基本の考え方



子供たちに「生きる力」を育む



目指すのは...

**「何ができるようになるか」**



大切なのは、  
「何を学ぶか」だけではありません。

# 中学校ではどのように学ぶのか

【学習指導要領（平成29年告示）が目指すもの】



## 基本の考え方



「主体的な学び」になっているか

「対話的な学び」になっているか

「深い学び」になっているか



という視点から、授業をよりよくしていく

三つの資質・能力を  
バランスよく育成する

附属長野中の授業で具現する！

# 中学校では何をどのように学ぶのか

## 【（例）小学校算数：分数の学習】

<問い>  $1 \div 3$ の答えは？（1を3等分することはできる？）

→ 1は0.1が10個分だから、0.1を3個ずつ分けると0.1余る

→  $1 \div 3 = 0.3$  余り0.1

→ 0.1は0.01が10個分だから…（以下同文）

→  $1 \div 3 = 0.3333\cdots$ （1を3等分することはできる！）

→ 割り切れないから、 $1 \div 3 = \frac{1}{3}$ と新しい表し方で表そう！

<新たな問い>  $\frac{1}{3}$ という表し方をしても、他の数と同じように計算できる？

⇒ 量の表し方、大小の比較、たし算などの計算ができるか考えよう！

分数という表し方の  
必要性

新しいものを捉えるときの大切な視点を分数の学習を通して学ぶ

# 中学校では何をどのように学ぶのか

## 【中学校で学習する教科・領域】

国語  
数学  
音楽  
保健体育  
英語  
特別活動

(学級活動、生徒会活動、学校行事)

社会科  
理  
美術  
技術・家庭  
道徳

総合的な学習の時間

各教科の学びが将来にどのように活かされるのか、  
教科主任の先生方にお話を伺ってみます！



# 令和6年度の附属長野中の学び

---

R06.04.10 学習オリエンテーション

## 【附属学校としての“三つの使命”】

### 【教育実習】

教員を目指す学生に対し、体験的な実習を実施し、教職への夢や憧れを育てる

地域のモデル校として  
本校の教育や生徒の姿  
を県内外へ発信する

### 【先導的な教育】

実験的・先導的な教育課題へ取り組み、  
地域における先導的・モデル的な学校を目指す

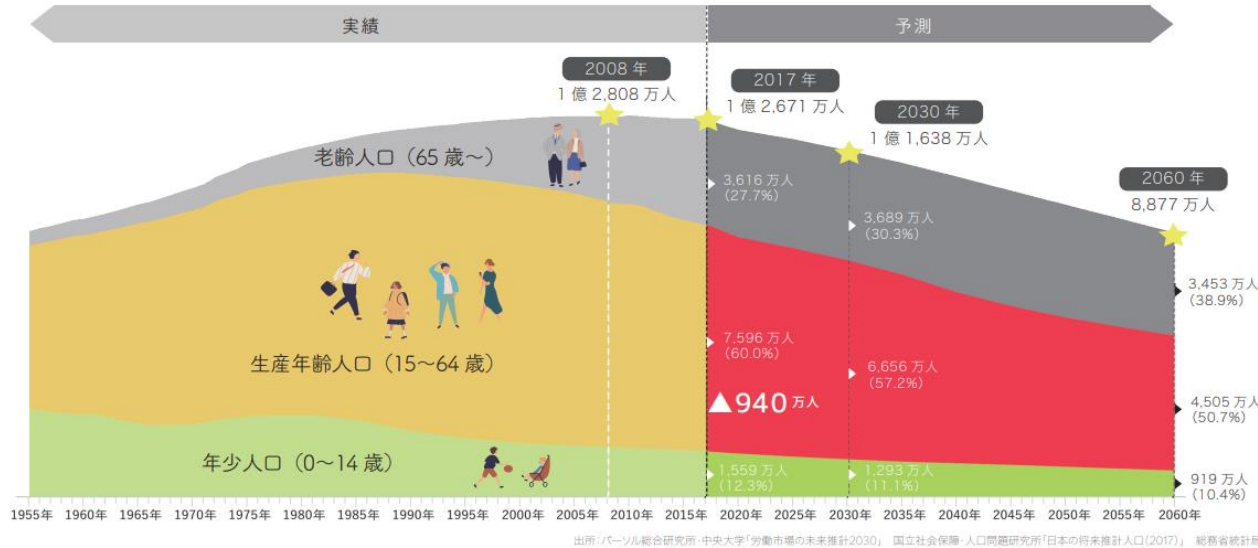
### 【教育研究】

現代的教育課題に対応した教員養成の在り方に関する研究への協力

# 令和6年度の附属長野中の学び

## 【先導的な教育課題への取組】

将来推計人口 高齢人口の増加に対して、生産年齢人口は減少の一途をたどる。



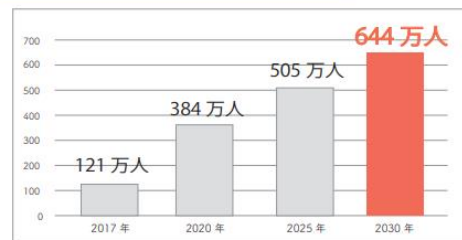
**【2030年問題】**  
平均寿命の高齢化による  
**年金支給年齢の引き上げや**  
**労働力不足が予想される**

従来の教育の捉え方では  
対応できなくなる



“新しい”教育の捉え方が  
必要になる！

労働力不足の推移予測 2030年には644万人という深刻な労働力不足に陥ると予想。



出所：パーソナル総合研究所・中央大学「労働市場の未来推計2030」

パーソナル総合研究所「労働市場の未来推計2030」(2018)より

# 令和6年度の附属長野中の学び

## 【附属長野中学校が目指す生徒の姿】

### ＜中学校学習指導要領（文部科学省）＞

全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするために定められた基準を示したもの



目指す生徒の姿

豊かな社会を切り拓こうとする自立した学習者

### ＜第4次長野県教育振興基本計画（長野県教育委員会）＞

未来の教育像を見据えた上で、今後の長野県教育政策の目指す姿と方向性を示したもの



「新たな価値を創造する力」の育成が必要

目指す生徒の姿

豊かな社会を切り拓こうとする自立した学習者

「新たな価値を創造できる**資質・能力**」が育成されている

「各教科等で育成を目指す**資質・能力**」を土台とした**資質・能力**

ア **問題発見・解決能力**

(各教科等の「見方・考え方」を自在に働かせ、本質的な問いを見いだすこと)

イ **批判的思考力**

(多面的・多角的に考察し、よりよい解決方法を見いだすこと)

ウ **自分のよさや可能性を認識し、その力をさらに伸ばしたり、  
社会に生かそうとしたりする力**

(自己の生き方を尊重できること、他者を尊重し多様な他者と協働できること、  
社会貢献したり持続可能な社会を創造しようとする事)

## 認知能力

- 読み・書き
  - 語学力（英語力など）
  - 計算力
  - 運動能力
  - IQ（知能指数）
- など

点数化（数値化）できる力！

## 非認知能力

- 意欲
  - 自制心
  - コミュニケーション力
  - 楽観性
  - 自信
  - 思いやり
  - 忍耐力
- など

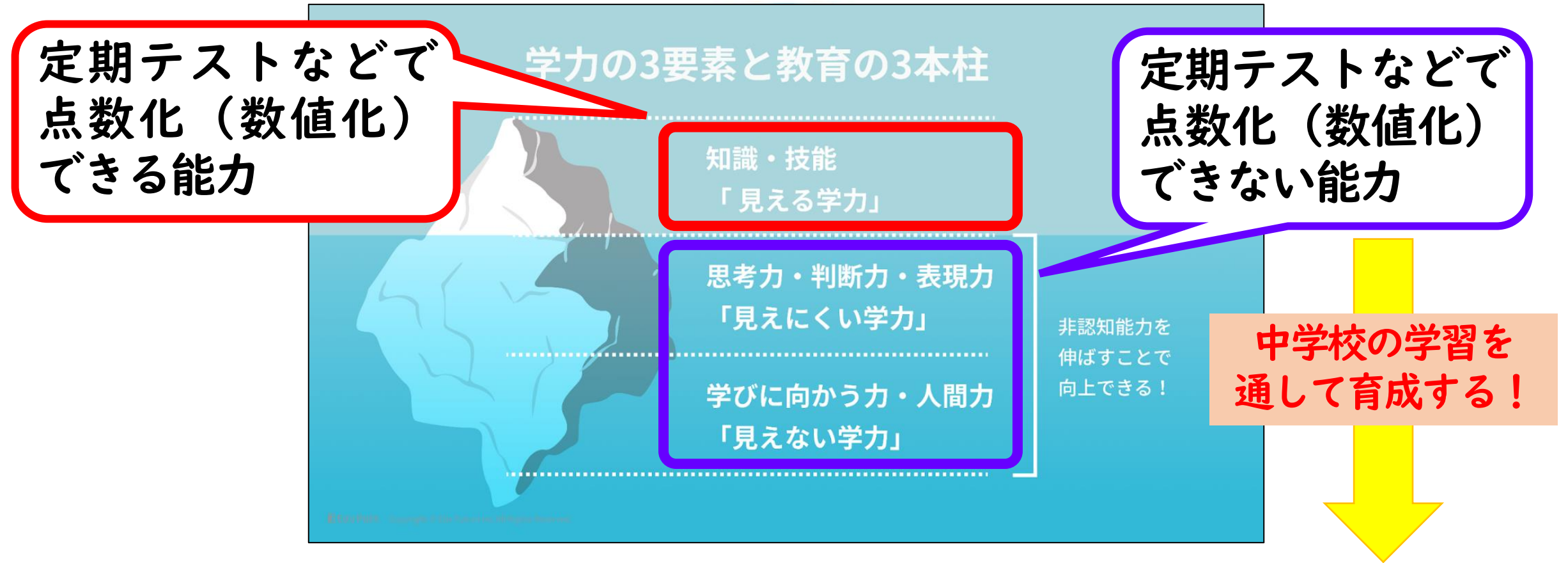
点数化（数値化）できない力！

## 区別しにくい力

- 思考力
  - 判断力
  - 表現力
- など

インプット

プラスの力



本校で育成を目指す“新たな価値を創造できる資質・能力” ⇒ 「各教科等で育成を目指す資質・能力」を土台とした資質・能力

- ア 問題発見・解決能力 (各教科等の「見方・考え方」を自在に働かせ、本質的な問いを見いだすこと)
- イ 批判的思考力 (多面的・多角的に考察し、よりよい解決方法を見いだすこと)
- ウ 自分のよさや可能性を認識し、その力をさらに伸ばしたり、社会に生かそうとしたりする力  
(自己の生き方を尊重できること、他者を尊重し多様な他者と協働できること、社会貢献したり持続可能な社会を創造しようとする事)

# 令和6年度の附属長野中の学び

令和5年度は

「キャリア×STEAM」の学習という“新しい学び”の創造に挑戦！

## ◆ あさひのユニット 【教科横断型の授業】



↑ 「あったらいいな、こんなもの」 (2年生)

## ◆ あさひのプロジェクト 【社会参画型の授業】

「これからの社会を生きる私」 (3年生) →





# 令和6年度の附属長野中の学び

令和6年度は

文部科学省指定「教育課程特例校制度」を活用した“新しい教科”を創造！

## <新設教科>

### あさひのラーニング (学際的な学習の時間)

- ・ 教科学習 (各教科の授業)
  - ・ あさひのプロジェクト (総合的な学習の時間)
- この2つの学習をつなぐ教科横断的な学び

全学年、通年で実施

教科	1学年	2学年	3学年
国語	132(-8)	132(-8)	100(-5)
社会	100(-5)	100(-5)	132(-8)
数学	132(-8)	100(-5)	132(-8)
理科	100(-5)	132(-8)	132(-8)
音楽	44(-1)	34(-1)	34(-1)
美術	44(-1)	34(-1)	34(-1)
保健体育	100(-5)	100(-5)	100(-5)
技術・家庭	66(-4)	66(-4)	34(-1)
外国語	132(-8)	132(-8)	132(-8)
道徳	35(-0)	35(-0)	35(-0)
総合的な学習の時間 あさひのプロジェクト	50(-0)	60(-10)	60(-10)
特別活動	35(-0)	35(-0)	35(-0)
学際的な学習の時間 あさひのラーニング	45	55	55

# 令和6年度の附属長野中の学び

## 各教科等の学習

【国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保体・技家・英語・道徳・特別活動】

中学校学習指導要領の具現を目指した学び

教師  
主導

新設教科

あさひのラーニング【学際的な学習の時間】

(教科横断型の学習)

各教科等での学習を、実社会での問題発見・解決に活かしていく教科横断的な学び

あさひのプロジェクト【総合的な学習の時間】

(社会参画型の学習)

地域や実社会と関わり、社会の一員としての自覚や将来への見通しをもてるような探究的な学び

生徒  
主導

令和6年度は

文部科学省指定「教育課程特例校制度」を活用した“新しい教科”を創造！

＜新設教科＞

あさひのラーニング

(学際的な学習の時間)

- ・ 教科学習 (各教科の授業)
- ・ あさひのプロジェクト (総合的な学習の時間)

この2つの学習をつなぐ教科横断的な学び

全学年、通年で実施

共通のテーマ  
について追究する  
“テーマ学習”

教科の枠を越えた  
“ユニット学習”

探究学習について  
様々な方から学ぶ  
“講座学習”

## 【令和6年度 公開研究会等の日程】

### 【教科研修会Ⅰ】 5 / 15 (水)

Ⅰ：教科・アプローチ (9教科公開)

### 【教科研修会Ⅱ】 7 / 3 (水)

Ⅰ：教科・アプローチ (9教科公開)

### 【中学校教育研究会】 10 / 18 (金)

Ⅱ：プル・アプローチ (座学&活動) <全学年>

Ⅲ：プッシュ・アプローチ (成果発表会) <全学年>

授業研究会 (「キャリア×STEAM」の学習のカリキュラムについて)

講演会 京都大学大学院 准教授 石井英真 先生

#### < 参会者 >

- ① 大学生・大学院生
- ② 市内一般教員
- ③ 県内教育関係者
- ④ 県外教育関係者

令和6年度は附属長野中学校が  
“地域のモデル校”を具現する一年です

学友の皆さんと先生方が力を合わせて  
“新しい学校教育の在り方”を  
創造し発信していきましょう！